

令和6年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 101

千葉県立茂原高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	受検者1名・評価者2名の個人面接 検査時間：1名5分程度
(3) 作文	字数：500字以上600字以内 検査時間：50分

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書〔165点満点〕

アの数値に、エについて加点（上限30点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	調査書の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1又は未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3年間で欠席が20日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	〇の数が2個以下の場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	生徒会本部役員、部活動実績等（県大会出場以上・部長）については加点する。 資格取得については、日本漢字能力検定・実用英語技能検定・実用数学技能検定3級以上を加点する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(2) 面接〔30点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

aを5点、bを3点、cを1点とし、2名の評価者の評価（各15点満点）を合計し、得点化する。評価cが2つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 高校生活への意欲	高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活（学習・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。
ウ 質問に対する応答・面接に臨む態度	質問の内容を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。 基本的な面接作法が身につけており、面接に臨む態度が適切である。

(3) 作文〔90点満点〕

3名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

aを15点、bを10点、cを5点とし、3名の評価者の評価（各30点満点）を合計し、得点化する。

評価項目	評価基準
ア 字数・文章表現	指定された字数に対して過不足がない。 誤字や脱字がない。文法を正しく用いている。
イ 内容・全体構成	与えられたテーマに対して内容が適切である。 全体としてのまとまりがある。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。
(総得点の満点の内訳)

調査書の得点		面接の得点	作文の得点	総得点
評定	加点			
135点	30点	30点	90点	285点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。